

選挙公報配布マニュアル

- ・配布員は、毎日、配布開始時刻、配布終了時刻、配布済世帯数、選挙公報残数等を配布担当責任者に報告すること。
- ・配送時間帯は、原則として午前 8 時から午後 8 時までとする。

《配布方法》

- ①選挙公報は、「参議院(選挙区選出)議員選挙公報」の内側に「参議院(比例代表選 出)議員選挙公報」を折り込んだ状態、若しくはそれに準ずる状態を 1 セットとし、原則として 1 戸につき 1 セット（各選挙公報 1 部）を郵便受けに配布すること。なお、重複配布や 1 種類の選挙公報が漏れることのないよう注意すること
- ②表札が 2 枚以上ある、又は郵便受けが 2 個以上あるなど複数世帯と思われる場合はその数だけ配布すること。
- ③戸名入りの住宅地図を使用し、地図上の各戸に配布済みのチェックをしながら配布すること。
- ④集合住宅は、集合郵便受けごとにチェックをしながら配布し地図に件数をメモすること。
- ⑤竣工後、日の浅い集合住宅、戸建住宅等については、住宅地図に反映されていない場合があるので、配布地域の現況を充分把握したうえで配布すること。
- ⑥集合住宅、寮などで管理人がいる場合は、事前に配布の旨を伝え了解を得ること。なお、管理人又は居住者から配布拒否の申し出があった場合には、選挙公報の趣旨を充分説明し、協力を得るように努め、なお拒否された場合は委託者に報告し、委託者の指示に従うこと。
- ⑦雨天時に配布する場合は、選挙公報が雨に濡れないようにビニール袋に入れて配布すること。万

一濡れた場合は、その選挙公報は配布しない。なお、これに伴う費用は受託者が負担すること。

《配布作業に際しての注意事項》

- ①選挙公報の配布は、本市の条例に規定されており、配布漏れ、誤配布等があれば選挙訴訟ひいては選挙無効の原因ともなるので、配布にあたっては遺漏のないよう万全を期すること。
- ②各種類の選挙公報が漏れることのないようにすること。
- ③他市町との境界付近の配布には特に注意すること。
- ④選挙公報に印や落書き等一切の記載をすることのないようにすること。
- ⑤汚損、破損した選挙公報は絶対に配布しないこと。
- ⑥委託者が認めた場合を除き、他の刊行物等を選挙公報と一緒に配布しないこと。
- ⑦郵便受けがある場合は必ず郵便受けに入れること。郵便受けが見当たらない家は、ドアの隙間から入れるなどして配布すること。
- ⑧配布にあたっては、選挙公報及び配布先の郵便受け等を破損、汚損しないよう留意すること。万一、郵便受け等を破損するなど損害を及ぼしたときは、受託者がその賠償の責任を負うこと。
- ⑨配布に関し疑義が生じた場合は、速やかに委託者に確認をすること。
- ⑩配布作業中は、交通ルール等を遵守するとともに、配布時に接する市民には、常に親切・丁寧な対応を心がけること。
- ⑪万一、配布業務の履行中に配布に支障が生じたり、トラブルや事故などが発生した時は、直ちに委託者に連絡し、誠意ある善後策を講じること。